

猪口内閣府特命担当大臣（少子化・男女共同参画）の海外出張について

期間： 8月9日（水）～17日（木）

訪問国： トリニダード・トバゴ、ニカラグア

訪問の意義・目的等：

内閣の方針である閣僚等の戦略的な外国訪問の一環として、現職閣僚として初めて両国を訪問。

- ・ 閣僚等がこれまでに訪問する機会がなく、我が国にとって重要な政策課題のある国や地域等を訪問するもの。
- ・ 総理の特使として、政府首脳及び外相と会談し、政府首脳に総理の親書を手交する。

男女共同参画の推進や子育て支援施策などの社会政策を担当する大臣と会談。

- ・ 東アジア男女共同参画担当大臣会合の成果を発信する。
- ・ 社会政策の現状や取組みについて幅広く意見交換を行う。

主な日程・会談先： （ 日付は現地時間）

- 9日（水） 成田空港発、トリニダード・トバゴ着
- 10日（木） ジュアン・ユイル＝ウィリアムス (Juan YUILLE-WILLIAMS) 共同体開発・文化・ジェンダー大臣
ヘイゼル・マニング (Hazel MANNING) 教育大臣
- 11日（金） パトリック・マニング (Patrick MANNING) 首相
ノールソン・ギフト (Knowlson W. GIFT) 外相
- 12日（土） トリニダード・トバゴ発 ニカラグア着
- 14日（月） エンリケ・ボラーニョス・ゲイエル (Enrique BOLANOS GEYER) 大統領
ノルマン・カルデラ・カルデナル (Norman CALDERA CARDENAL) 外相
リヒア・テラン・デ・アストルガ (Ligia TERAN de ASTORGA) 家族大臣
マナグア市内託児所視察
- 15日（火） ニカラグア発
- 17日（木） 成田空港着